

# 令和6年度 事業報告書

公益財団法人 安全衛生技術試験協会



# 目 次

概 況	-----	2
第1 免許試験実施状況	-----	12
1 学科試験	-----	12
2 実技試験	-----	16
第2 作業環境測定士試験実施状況	-----	18
1 第93回（令和6年度第1回）の試験	-----	18
2 第94回（令和6年度第2回）の試験	-----	19
第3 労働安全・労働衛生コンサルタント試験実施状況	-----	20
1 第52回（令和6年度）の試験	-----	20
第4 登録状況	-----	22
第5 普及啓発事業	-----	22
第6 各種会議等	-----	22
1 理事会	-----	22
2 評議員会	-----	23
3 試験員会等	-----	23
4 試験問題検討会	-----	25
5 部内会議	-----	25
6 監査・指導関係	-----	26
7 研修・教育関係	-----	26
(参 考)	-----	28

# 概 況

令和7年3月の我が国経済は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している。

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響や、通商政策などアメリカの政策動向による影響などが、我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

我が国の労働災害は、長期的には減少しており、新型コロナウイルス感染症への罹患によるものを除いた労働災害による死亡者数について、令和6年は、前年同期比▲1人、0.1%減の724人となり、過去最少となったものの、休業4日以上死傷者数は、前年同期比382人、0.3%増の133,551人となり、過去20年間で最多となった。

このような中、近年の受験申請者数の動向をみると、免許試験については、令和6年度においては187,684人（前年189,384人▲1,700人、0.9%減）となった。作業環境測定士試験については、令和6年度においては2,787人（前年2,577人 210人、8.1%増）となった。労働安全・労働衛生コンサルタント試験については、令和6年度においては3,094人（前年2,646人 448人、16.9%増）となった。

当協会は、各試験の実施に関する事業並びに労働安全・労働衛生コンサルタント及び作業環境測定士の登録を、国に代わって行う唯一の指定試験機関・指定登録機関として、安全衛生を推進する人材、なかでも危険有害な業務や安全衛生のための指導的立場に立つ業務に携わる人材を質及び量ともに確保していくことにより、我が国の安全衛生水準の向上を図るとともに、その事業運営に当たっては、公正、安定的かつ効率的な実施に努めた。

具体的には、重点事項として、次の取組を行った。

## 1 良質な試験問題の確保

### (1) 試験問題の質の確保

#### ア 免許試験関係

##### (ア) 試験問題検討委員会衛生管理者部会

本部職員による会議を3回開催し、過去問については正答率、識別値をもとに評価を行うとともに新聞についてはその内容について検討を行った。

##### (イ) 試験問題検討委員会エックス線作業主任者・ガンマ線透過写真撮影作業主任者部会

本部職員による会議を3回開催し、過去問、新聞について、修正等の検討を行った。

##### (ウ) 試験問題検討委員会潜水士部会

外部専門家及び本部職員による会議を1回、本部職員による会議を2回開催し、過去問、新聞について、修正等の検討を行った。

##### (エ) 試験問題検討委員会（安全関係免許試験に関する部会）

外部専門家（ボイラー関係）及び本部職員による会議を8回、その本部職員による会議を5回開催し、過去問、新聞について、修正等の検討を行った。

##### (オ) 計画外で立ち上げた新たな部会の開催

###### ① 試験問題検討委員会（分析評価部会）

外部専門家（試験問題分析に関する専門家）及び本部職員による会議を4回開催するとともに、第一種衛生管理者免許試験について問題の等質性の分析評価を行った。

② 試験問題検討委員会（衛生管理者免許試験外部評価部会）

外部専門家（産業医、衛生管理者、保健師、企業経営者等）及び本部職員による会議を2回開催し、現行の試験内容が「現場の衛生管理者の業務に即したものになっているか」等について外部評価を行った。

イ 労働安全・労働衛生コンサルタント試験（以下「コンサルタント試験」という）関係

（ア）コンサルタント試験専門委員会

専門家による試験問題作成の委員会を37回（令和5年度 35回）開催した。産業安全一般分科会については、安全管理分野小委員会及び工学分野小委員会の構成とし、検討体制の充実を図った。

出題結果の評価の委員会を2回（令和5年度 2回）開催した。

記述式試験問題について、過去問の出題分野を整理・分析し、問題の作成、評価の参考とした。

ウ 作業環境測定士試験（以下「測定士試験」という）関係

（ア）測定士試験員会

専門家による試験問題作成の委員会を34回（令和5年度 34回）開催した。

（2）試験問題の不適切事案の防止

ア 免許試験の不適切事案は、9件発生した。うち1件は、必須科目と選択科目の問題の入れ違いが受験者からの指摘により判明し、試験時間を延長して対応した。

イ コンサルタント試験の不適切事案は、発生しなかった。なお、問題作成段階での点検、審査体制の強化のため、「労働安全・労働衛生コンサルタント試験筆記試験問題作成要領」を一部改正し、問題作成担当者による最終確認を行うこととした。

ウ 測定士試験の不適切事案は、発生しなかった。

## 2 試験業務の的確な実施

（1）試験の計画的かつ確実な実施

ア 免許試験については、受験者の利便性を図るため、次のとおり対応した。

（ア）受験申請者の増加に対応するため、衛生管理者免許試験のセンター試験を10回（近畿9回、中国四国1回）追加実施するとともに、クレーン・デリック運転士試験（学科）のセンター試験を1回（関東）追加実施した。

（イ）土日・祝日に実施するセンター試験として、衛生管理者免許試験を5回実施した。

（ウ）要請に基づく出張特別試験として、高校生向け11会場（13回）、矯正施設20か所（25回）の試験を実施した。

イ コンサルタント試験については、次のとおり対応した。

（ア）筆記試験を令和6年10月22日に、口述試験を令和7年1月15日～16日（大阪会場）、同年1月28日～1月30日（東京会場）に実施した。

（イ）保健衛生区分の口述試験受験予定者数の増加（前年度比62人（12%増））に対応するため、口述試験員を増員し、体制の充実を図った。

ウ 測定士試験については、次のとおり対応した。

（ア）第1回を令和6年8月21日～22日、第2回を令和7年2月13日に実施した。

（2）出張試験の確実な実施

センター管轄内の行政機関等とも連携し、出張特別試験のうち、地区試験は、計画どおり（40都道府県51回）確実に実施できた。

要請に基づく出張特別試験として、高校生向け11会場（13回）、矯正施設19か所（25回）の試験を実施した（再掲）。

### （3）試験実施に伴う過誤事案及び不正受験事案の発生の防止

ア 免許試験実施に伴う過誤事案は、5件発生した。

- ・採点時に職員が解答用紙を直接訂正したもの
- ・試験問題の使用日を誤ったもの
- ・科目免除の資格がない者に受験させたもの（2件）
- ・準電子申請において、郵送書類について受験者と齟齬が生じ、試験日を変更したもの

イ コンサルタント試験の過誤事案は発生しなかった。

ウ 測定士試験の過誤事案は発生しなかった。

エ 不正受験事案については、免許試験において集団による不正事案が発生したため、免許試験、測定士試験、及びコンサルタント試験共通で、受験時に通信機器を封筒内に封入させる等不正防止対策を強化した。

## 3 コンサルタント及び測定士の登録事務の的確な実施

コンサルタント及び測定士の登録事務については、電子申請・電子決済システムによるWeb上での登録申請の受付を令和6年8月より開始し、また、登録者管理システムとのデータ連携を確実にできるようシステム改修を完了させた。

また、登録に関する過誤事案は、年間を通じてゼロ件を達成した。

## 4 受験者の利便性の向上

### （1）電子申請・電子決済システムの開発等

当協会にて開発を進めてきた電子申請・電子決済システムは、令和6年4月より免許試験のうち二級ボイラー技士、高圧室内作業主任者及び潜水士の各試験並びに再受験についてはWeb上で申請が完結する方法で開始し、これら以外の免許試験についてWeb上で申請情報を登録し、受験資格等の証明資料を郵送で行う方法（準電子申請）で運用を開始した。

また、令和6年8月よりコンサルタント登録及び測定士登録についても運用を開始した。

運用開始後は適宜システム改修を行い、申請者にはより使いやすく、また協会側でも審査等操作が円滑に行えるよう進めた。

コンサルタント試験及び測定士試験の各システムについては、免許試験とは異なる仕様が必要となることから、コンサルタント試験は令和7年度7月、測定士試験は令和7年度11月（令和7年度第2回試験）での稼働に向けてシステム開発中である。

今後稼働する添付書類が必要な受験申請に係る電子申請・電子決済システムの開発については、令和7年10月頃より衛生管理者から開発を開始し令和8年5月1日までに全免許試験で実装できるよう、協会関係業者間で調整した。

また、国家資格システムにおけるマイナポータルの構築状況等の情報を令和7年度初めに再度把握し、より効率的な観点からシステムの開発を進めることとした。

免許試験における電子申請の割合は、令和6年度3月（直近・単月）で64.29%を達成した。

受験申請者を書面申請から電子申請への切替を促すよう、現在は一部の試験に限定されているオンライン完結の申請を、できるだけ早期に全ての試験で25%を超えられるよう受験者の利便性に配慮したシステム改修とすることとした。

なお、電子メールでの結果通知については、国家資格システムに標準装備されていることから、そちらの利用の可能性も考慮して、保留することとした。

さらに、試験問題の作成方法、試験実施等に係るデジタル化についての検討を継続することとした。

コンサルタント試験については、受験資格等の証明書をアップロードで提出することができるようにするため、当該書面の写しの提出に関して原本証明を不要とする取扱いとした。

## (2) 常設外部試験場の設置

東京試験場については令和6年4月より本格稼働となり、衛生管理者試験を中心に計237回、35,610人に対し免許試験を実施した。試験に当たっては、試験業務を円滑かつ的確に実施し、受験者が利便性の向上を実感できる試験場運営に努めた。

また、令和7年1月、大阪府大阪市北区天満橋に受験定員210人の大阪試験場を開設し、試行試験を実施して、令和7年4月からの本格実施の準備を進めた。準備においては、大阪労働局をはじめとする関係行政機関や関係団体との連携のもとで行った。

コンサルタント試験については、従来の東京都渋谷区の外部試験会場に加えて、東京試験場を筆記試験の会場とし、受験者数の増加に対応した。

## (3) 広報活動・適切なニーズ把握

受験者がホームページ経由で情報収集、電子申請の手続きをする割合が高いことから、令和7年1月によりわかりやすく見やすくなるよう全面リニューアルを行った。

### ア 免許試験関係

(ア) 東京試験場・大阪試験場の開設（令和6年1月・令和7年1月）、及び電子申請による受験申請について、ホームページに利用方法等を掲載するとともに、ポスター・リーフレットを配布し、関係行政機関、関係団体等を通じて、広報・周知を図った。

(イ) 令和5年7月～12月実施の各免許試験の試験問題のうち1回分について令和6年4月にホームページ上に掲載した。

(ウ) 令和6年1月～6月実施の各免許試験の試験問題のうち1回分について令和6年10月にホームページ上に掲載した。

(エ) 年間を通じて全国の日程が記載されている免許試験日程表（ポスター・チラシ）を作成し、関係行政機関、関係団体等に配布した。

(オ) 関係団体の広報誌等へ受験日程表等の掲載依頼を行った。

(カ) ホームページに、試験申込状況等の最新の情報を掲載した。

### イ コンサルタント試験及び測定士試験

(ア) コンサルタント試験においては、ホームページによる試験日程の公表を令和6年5月7日に行うとともに、筆記試験の合格発表日を従来より2週間ほど早め令和6年12月10日に行った。

(イ) 測定士試験においては、ホームページによる試験日程の公表を官報公示日である令和6年4月12日（第1回）及び10月7日（第2回）に行った。

(ウ) 両試験とも実施後遅滞なくホームページ上に試験問題を掲載した。なお、測定士試験に

についてはコンサルト試験同様、受験者が試験問題を持ち帰れるようにした。

#### ウ 各試験共通

(ア) 各試験の合格者番号を、ホームページ上に掲載した。

(イ) 試験問題及び正答を公表した。

(ウ) 各試験（実技試験、コンサルタント試験を除く。）の受験者のうち不合格となった者に対し、原則として科目別の得点を通知した。

(エ) 本部においてコンサルタント試験及び測定士試験の試験案内並びに各センターにおいて免許試験受験案内を作成し、本部、各センター及び東京試験場において、各種案内を配布した。

(オ) ホームページに、試験実施に係る（試験案内等）最新の情報を掲載した。

#### エ 登録関連

(ア) 作業環境測定士の登録希望者に対して、従前の関係書類の様式にオンライン登録申請に関する説明を加えた新様式を作成し、関係機関を通じ提供した。併せて、ホームページを活用し、周知を図った。

(イ) コンサルタント試験合格者に対して、登録申請に必要な関係書類の様式に加え、オンライン登録申請を促すためのリーフレットを作成し、直接送付した。併せて、ホームページを活用し、周知を図った。

#### (4) センター施設の長寿命化

日常的に施設を点検し、適宜修繕を実施等の保全管理を行った。(実績22件 合計約1,800万円)  
また、クレーン総点検の結果を踏まえ、クレーン設備等の整備・更新計画の改訂を検討することとしていたものの、厚生労働省より床上無線運転式クレーン運転士免許を新設する検討が進められていることから、これを含めて再検討することとした。

#### (5) 配慮の必要な受験者への対応

障がい等を有する受験者に対して、以下のような配慮をした試験を実施した。

ア 点字による試験（3件）

イ 試験問題及び解答用紙の拡大（9件）

ウ 特別試験室（1階）での試験（31件）

エ 漢字にルビを振った試験問題による試験（54件）

オ 試験時間の延長（4件）

## 5 効率的な業務運営

本年度の支出経費については、第5期中期計画の2年目であることを踏まえ、以下の事項を推進した。

#### (1) 組織・運営体制の確保

常勤理事2名、正規雇用職員91名の必要最小限の人員で対応した。(令和5年度は、常勤理事2名、正規雇用職員91名)

#### (2) 試験事務等の効率化

ア 電子申請・電子決済システムの運用を開始し、事務処理方法の見直しを行った。

イ Web会議システムの活用拡大、勤怠管理システムの活用、ワークフローシステム導入試行を実施、支払い事務等キャッシュレス化の試行の実施などDX技術を活用した業務プロセスの効率化による試験事務等の効率化を図った。

ウ 本部及びセンターとの情報共有を図り、効率的に案件処理を進めるため、月次連絡会議を開催した。

(3) Web会議システムの改善

令和6年度においては、本部内にコミュニケーションルームを設置し、大型ディスプレイを設置し、利用を図った。

(4) 契約・調達効率化

大阪試験場の什器等の購入、同家賃、本部家賃等支出経費については、内容・積算根拠の精査、外部コンサルタント利用等による縮減に努めた。

また、低額のため一般競争入札によらないものについては、インターネットの活用等により、廉価なものの調達に努めるよう総務課長会議でその徹底を指示した。

## 6 安全衛生に係る体制・環境の整備等

(1) 安全衛生・防災管理規程に基づき、各センター及び本部委員会並びに中央委員会を各2回実施した。中央委員会は所長会議の機会に併せて実施し、各々の取組について情報共有し、議論を行った。

(2) 産業医、保健師によるストレスチェックの実施、面談の機会を毎月設定した。

(3) 外部のプラットフォームサービスを導入し、臨床心理士による寄り添い型の相談を実施するとともに、法令で設置が定められている各種窓口を設置した。

さらに、能登半島地震を踏まえ、「自然災害等における試験業務対応要領」を的確に実施することとしており、自然災害等の備えをした。

また、「外部試験会場における受験者の体調異変発生時の対応要領」を制定し、令和6年4月1日から適用した。

## 7 職員研修等の充実

(1) 職員研修、相談対応の実施

新規採用職員研修を採用の都度実施した。(令和6年4月10～11日、同年5月8日、同年7月8～9日、同年9月3日)

令和6年9月ハラスメント研修について、理事長より「ハラスメント根絶に向けたトップメッセージ」を表明のもと、動画の視聴及びテスト形式による理解促進を図った。

また、理事長が作成した「ハラスメント根絶に向けたトップメッセージ」を全職員に周知した。

(2) 中長期的課題

ア 試験問題作成のため専門的知見を有する法人に職員を出向させ、知識技能の修得を図り人材育成を図った。

イ 大手メーカーからIT人材の出向を受け入れ、職員の専門知識の習得を含め体制強化を図った。

## 8 情報システムセキュリティ対策の維持向上、個人情報等機密事項の漏えい防止対策の徹底

チェックリストを利用した自主点検と共に、業務指導と同時に実施した情報セキュリティ監査(11/15 北海道センター、12/6 中部センター、12/9 九州センター、12/25 関東センター)により、必要な指導を行い、是正を確認した。

試験問題の漏えい及び受験者等の個人情報の漏えいはゼロ件だった。

## 9 国との緊密な連携

令和6年度からの東京試験場の本格稼働、大阪試験場の開設、電子申請・電子決済システム稼働を内容とする事業計画等及び登録事務規程等の改正に係る厚生労働大臣の認可を取得した。

また、大阪試験場開所の際には、多くの厚生労働省幹部の来所の下で意見交換を行った。

厚生労働省幹部と協会幹部が対面で、デジタル行政の動向等についても情報交換を行った。

令和7年度からのコンサルタント試験における電子申請・電子決済システム稼働等を内容とする労働安全・労働衛生コンサルタント試験事務規程の改正に係る厚生労働大臣の認可を取得した。

以下、令和6年度事業計画を踏まえ、各事項について記す。

- 1 「労働安全衛生法に基づく免許試験」は、センター試験及び出張試験を実施した結果、次のとおりであった。

区 分		実施回数(回)	受験申請者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
学科試験	令和6年度	1,542	184,029	172,985	89,043	51.5
	令和5年度	1,456	185,234	174,252	90,179	51.8
	増 減	86	△1,205	△1,267	△1,136	△0.3
	増減率(%)	5.9	△0.7	△0.7	△1.3	—
実技試験	令和6年度	297	3,655	3,340	1,985	59.4
	令和5年度	336	4,150	3,767	2,115	56.1
	増 減	△39	△495	△427	△130	3.3
	増減率(%)	△11.6	△11.9	△11.3	△6.1	—
合 計	令和6年度	1,839	187,684	176,325	91,028	51.6
	令和5年度	1,792	189,384	178,019	92,294	51.8
	増 減	47	△1,700	△1,694	△1,266	△0.2
	増減率(%)	2.6	△0.9	△1.0	△1.4	—

(注) 特級ボイラー技工士免許試験については、東京会場においても実施したが、実施回数は関東センターと合わせて1回とした。

- 2 「作業環境測定士試験」は、第93回試験を令和6年8月21日、22日に東京会場ほか7センターで実施、また、第94回試験を第二種作業環境測定士試験のみとして令和7年2月13日に7センター及び東京試験場で実施した結果、次のとおりであった。

区 分	受験申請者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
令和6年度	2,787	2,648	852	32.2
令和5年度	2,577	2,452	960	39.2
増 減	210	196	△108	△7.0
増減率(%)	8.1	8.0	△11.3	—

(注) 受験者数には、第二種試験科目のうち一部科目について合格点を取得、科目免除を受け

た後に当該科目以外の全ての科目が免除となる他の資格を取得し、今回の第二種試験を受験申請したため、第二種試験合格として取り扱った者14人は含まれない。

- 3 「労働安全・労働衛生コンサルタント試験」は、第52回筆記試験を令和6年10月22日に、近畿センターを除く各センター（東京試験場を含む。）並びに東京都内及び兵庫県内の外部試験会場で実施し、また、口述試験を大阪府内で令和7年1月15日及び16日に、東京都内で令和7年1月28日、29日及び30日に実施した結果、次のとおりであった。

(1) 労働安全コンサルタント試験

ア 筆記試験

	受験申請者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)	筆記試験 合格率(%)
令和6年度	1,702	1,503	264	17.6
令和5年度	1,519	1,372	238	17.3
増減	183	131	26	0.3
増減率(%)	12.0	9.5	10.9	—

イ 口述試験

	筆記試験 合格者数(人)	口述試験 申請者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)	口述試験 合格率(%)
令和6年度	264	1	263	221	84.0
令和5年度	238	1	238	191	80.3
増減	26	0	25	30	3.7
増減率(%)	10.9	0	10.5	15.7	—

(2) 労働衛生コンサルタント試験

ア 筆記試験

	受験申請者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)	筆記試験 合格率(%)
令和6年度	986	858	232	27.0
令和5年度	861	749	318	42.5
増減	125	109	△86	△15.5
増減率(%)	14.5	14.6	△27.0	—

イ 口述試験

	筆記試験 合格者数(人)	口述試験 申請者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)	口述試験 合格率(%)
令和6年度	232	405	566	284	50.2
令和5年度	318	265	523	250	47.8
増減	△86	140	43	34	2.4
増減率(%)	△27.0	52.8	8.2	13.6	—

4 「地区出張試験」は、センターから遠隔の地に居住する受験希望者の利便のため、一部のセンター所在地を除く40都道府県において実施した。

出張試験(学科)	受験申請者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
令和6年度	42,368	40,008	18,841	47.1
令和5年度	51,412	48,228	23,562	48.9
増減	△9,044	△8,220	△4,721	△1.8
増減率(%)	△0.18	△0.17	△0.20	—

5 令和6年度における「高校生を対象とした出張試験」は、関東、中部、中国四国及び九州安全衛生技術センターにおいて、11会場で13回実施した結果、762人の受験申請があり、そのうち745人が受験し、合格者240人、合格率32.2%であった。

6 令和6年度における「矯正施設を対象とした出張試験」は、近畿安全衛生技術センターを除く6センターにおいて18刑務所で25回実施した結果、216人の受験申請があり、そのうち210人が受験し、合格者188人、合格率89.5%であった。

7 令和6年度における身体の障がいなどにより配慮を行った受験申請者は、延べ195人（免許試験193人、労働安全・労働衛生コンサルタント試験2人）でその内訳は次のとおりであった。

障がいの種類	対応の内容	延べ人数
下肢障がい	障がい者試験室、1階試験室での受験	11
	一般試験室で席は出入り口付近を用意（席を配慮）	13
	障がい者駐車場の確保	8
	障がい者用机の使用	5
聴覚障がい	試験の説明メモを配布	20
	障がい者試験室での受験	10
	試験室前方での受験（席を配慮）	2
視覚障がい	拡大試験問題、拡大解答用紙を用意	5
	試験時間の延長	2
	点字試験問題を用意	3
	拡大読み取り機、ルーペ使用の許可	5
	障がい者試験室での受験	8
	解答用紙へのマーク記入補助	3
上肢障がい	障がい者試験室、1階試験室での受験	3
	一般試験室で席は出入り口付近を用意（席を配慮）	2
	拡大試験問題、拡大解答用紙、記述式解答用紙を用意	4
	障がい者駐車場の確保	2
	解答用紙へのマーク記入補助	1
精神障がい・発達障がい	障がい者試験室での受験	9
	一般試験室で席は出入り口付近を用意（席を配慮）	2
	試験時間の延長	3

妊婦、疾病	障がい者試験室での受験	3
	試験室後方での受験（席を配慮）	15
外国人等受験者	ルビ付記試験問題を用意	56

労働安全・労働衛生コンサルタント試験

発達障がい	障がい者試験室	1
	試験時間延長	1

8 作業環境測定士の登録事務及び労働安全・労働衛生コンサルタントの登録事務について、登録件数は次のとおりであった。

(1) 作業環境測定士

	新規登録 (件)	書換 (件)	個人サンプリングの追加 (件)	再交付 (件)	合計 (件)
令和6年度	607	522	290	25	1,444
令和5年度	748	541	269	15	1,573
増減	△141	△19	21	10	△129
増減率 (%)	△18.9	△3.5	△7.8	66.7	△8.2

(注) 書換、個人サンプリングの追加及び再交付が同時に行われた場合、それぞれの件数に計上している。

(2) 労働安全・労働衛生コンサルタント

	新規登録 (件)	書換 (件)	再交付 (件)	合計 (件)
令和6年度	490	91	11	592
令和5年度	630	69	5	704
増減	△140	22	6	△112
増減率 (%)	△22.2	31.9	120.0	△15.9

(注) 書換と再交付が同時に行われた場合、それぞれの件数に計上している。

# 第1 免許試験実施状況

## 1 学科試験

(令和6年4月～令和7年3月)

試験の種類	合 計					北海道安全衛生技術センター					
	回数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	回数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	
特級ボイラー技士	回 8	人 450	人 414	人 122	% 29.5	回 1	人 21	人 18	人 4	% 22.2	
一級ボイラー技士	74 ( 42 )	4,659 ( 1,450 )	4,340 ( 1,345 )	1,900 ( 528 )	43.8 ( 39.3 )	11 ( 6 )	339 ( 99 )	307 ( 91 )	132 ( 34 )	43.0 ( 37.4 )	
二級ボイラー技士	187 ( 89 )	22,815 ( 7,111 )	21,226 ( 6,737 )	11,428 ( 3,311 )	53.8 ( 49.1 )	24 ( 12 )	1,746 ( 559 )	1,653 ( 537 )	837 ( 205 )	50.6 ( 38.2 )	
特別ボイラー溶接士	15 ( 0 )	145 ( 0 )	139 ( 0 )	89 ( 0 )	64.0 ( 0.0 )	2 ( 0 )	5 ( 0 )	5 ( 0 )	3 ( 0 )	60.0 ( 0.0 )	
普通ボイラー溶接士	22 ( 6 )	810 ( 80 )	780 ( 78 )	362 ( 34 )	46.4 ( 43.6 )	2 ( 0 )	24 ( 0 )	21 ( 0 )	6 ( 0 )	28.6 ( 0.0 )	
ボイラー整備士	46 ( 26 )	2,895 ( 841 )	2,772 ( 793 )	1,830 ( 487 )	66.0 ( 61.4 )	5 ( 2 )	146 ( 13 )	144 ( 13 )	118 ( 11 )	81.9 ( 84.6 )	
クレーン・デリック運 転士(限定なし)	96 ( 0 )	952 ( 0 )	893 ( 0 )	609 ( 0 )	68.2 ( 0.0 )	8 ( 0 )	16 ( 0 )	15 ( 0 )	12 ( 0 )	80.0 ( 0.0 )	
クレーン・デリック運 転士〔クレ限定〕	147 ( 39 )	18,083 ( 1,442 )	17,501 ( 1,374 )	10,335 ( 694 )	59.1 ( 50.5 )	12 ( 2 )	435 ( 17 )	424 ( 16 )	256 ( 7 )	60.4 ( 43.8 )	
クレーン・デリック運 転士〔床上限定〕	17 ( 0 )	76 ( 0 )	75 ( 0 )	35 ( 0 )	46.7 ( 0.0 )	2 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0.0 ( 0.0 )	
移動式クレーン運転士	83 ( 28 )	5,257 ( 417 )	5,025 ( 389 )	3,108 ( 231 )	61.9 ( 59.4 )	8 ( 2 )	236 ( 6 )	234 ( 6 )	178 ( 3 )	76.1 ( 50.0 )	
揚貨装置運転士	14 ( 3 )	596 ( 56 )	579 ( 54 )	416 ( 32 )	71.8 ( 59.3 )	1 ( 0 )	32 ( 0 )	30 ( 0 )	17 ( 0 )	56.7 ( 0.0 )	
発 破 技 士	13 ( 2 )	446 ( 22 )	423 ( 20 )	260 ( 9 )	61.5 ( 45.0 )	2 ( 0 )	62 ( 0 )	60 ( 0 )	29 ( 0 )	48.3 ( 0.0 )	
ガス溶接作業主任者	16 ( 4 )	1,062 ( 107 )	1,041 ( 103 )	767 ( 88 )	73.7 ( 85.4 )	1 ( 0 )	40 ( 0 )	39 ( 0 )	36 ( 0 )	92.3 ( 0.0 )	
林業架線作業主任者	14 ( 6 )	174 ( 45 )	162 ( 39 )	106 ( 18 )	65.4 ( 46.2 )	1 ( 0 )	6 ( 0 )	6 ( 0 )	5 ( 0 )	83.3 ( 0.0 )	
第一種衛生管理者	387 ( 58 )	69,536 ( 19,838 )	64,911 ( 18,706 )	30,081 ( 8,091 )	46.3 ( 43.3 )	31 ( 7 )	1,949 ( 475 )	1,853 ( 451 )	836 ( 180 )	45.1 ( 39.9 )	
第二種衛生管理者	378 ( 52 )	41,914 ( 8,906 )	39,262 ( 8,420 )	19,546 ( 4,089 )	49.8 ( 48.6 )	31 ( 7 )	1,484 ( 316 )	1,421 ( 305 )	627 ( 111 )	44.1 ( 36.4 )	
高圧室内作業主任者	7 ( 0 )	44 ( 0 )	41 ( 0 )	33 ( 0 )	80.5 ( 0.0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	100.0 ( 0.0 )	
エックス線作業主任者	45 ( 11 )	6,532 ( 598 )	6,225 ( 565 )	2,805 ( 271 )	45.1 ( 48.0 )	3 ( 0 )	160 ( 0 )	153 ( 0 )	54 ( 0 )	35.3 ( 0.0 )	
ガンマ線透過写真撮影 作業主任者	7 ( 0 )	367 ( 0 )	346 ( 0 )	247 ( 0 )	71.4 ( 0.0 )	1 ( 0 )	5 ( 0 )	4 ( 0 )	3 ( 0 )	75.0 ( 0.0 )	
潜 水 士	69 ( 32 )	7,216 ( 1,455 )	6,830 ( 1,385 )	4,964 ( 958 )	72.7 ( 69.2 )	8 ( 3 )	331 ( 66 )	317 ( 63 )	232 ( 46 )	73.2 ( 73.0 )	
合 計	1,645 ( 398 )	184,029 ( 42,368 )	172,985 ( 40,008 )	89,043 ( 18,841 )	51.5 ( 47.1 )	155 ( 41 )	7,038 ( 1,551 )	6,705 ( 1,482 )	3,386 ( 597 )	50.5 ( 40.3 )	
前年 対比	前年度合計	1,456 ( 404 )	185,234 ( 51,412 )	174,252 ( 48,228 )	90,179 ( 23,562 )	51.8 ( 48.9 )	161 ( 40 )	7,266 ( 1,641 )	6,921 ( 1,566 )	3,352 ( 697 )	48.4 ( 44.5 )
	6年度 (%)	113.0	99.3	99.3	98.7	—	96.3	96.9	96.9	101.0	—
	5年度 (%)	( 98.5 )	( 82.4 )	( 83.0 )	( 80.0 )	—	( 102.5 )	( 94.5 )	( 94.6 )	( 85.7 )	—

注 ( ) は、出張試験によるもので内数である。

(令和6年4月～令和7年3月)

試験の種類	東北安全衛生技術センター					関東安全衛生技術センター					
	回数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	回数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	
特級ボイラー技士	1	15	15	2	13.3	2	172	155	37	23.9	
一級ボイラー技士	13 ( 8 )	451 ( 219 )	430 ( 211 )	191 ( 88 )	44.4 ( 41.7 )	11 ( 5 )	1,371 ( 233 )	1,265 ( 214 )	527 ( 81 )	41.7 ( 37.9 )	
二級ボイラー技士	22 ( 10 )	1,741 ( 711 )	1,631 ( 675 )	840 ( 336 )	51.5 ( 49.8 )	39 ( 13 )	7,789 ( 1,341 )	7,124 ( 1,261 )	4,027 ( 575 )	56.5 ( 45.6 )	
特別ボイラー溶接士	3 ( 0 )	3 ( 0 )	2 ( 0 )	2 ( 0 )	100.0 ( 0.0 )	2 ( 0 )	20 ( 0 )	18 ( 0 )	13 ( 0 )	72.2 ( 0.0 )	
普通ボイラー溶接士	3 ( 0 )	60 ( 0 )	58 ( 0 )	28 ( 0 )	48.3 ( 0.0 )	5 ( 3 )	164 ( 27 )	157 ( 27 )	71 ( 12 )	45.2 ( 44.4 )	
ボイラー整備士	7 ( 4 )	234 ( 74 )	228 ( 73 )	160 ( 43 )	70.2 ( 58.9 )	8 ( 5 )	753 ( 147 )	719 ( 141 )	493 ( 103 )	68.6 ( 73.0 )	
クレーン・デリック運 転士(限定なし)	9 ( 0 )	67 ( 0 )	64 ( 0 )	34 ( 0 )	53.1 ( 0.0 )	21 ( 0 )	231 ( 0 )	210 ( 0 )	148 ( 0 )	70.5 ( 0.0 )	
クレーン・デリック運 転士〔クレ限定〕	13 ( 7 )	701 ( 138 )	684 ( 135 )	366 ( 60 )	53.5 ( 44.4 )	28 ( 4 )	4,835 ( 188 )	4,682 ( 175 )	2,956 ( 99 )	63.1 ( 56.6 )	
クレーン・デリック運 転士〔床上限定〕	2 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0.0 ( 0.0 )	4 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0.0 ( 0.0 )	
移動式クレーン運転士	14 ( 7 )	378 ( 46 )	361 ( 41 )	214 ( 25 )	59.3 ( 61.0 )	15 ( 4 )	1,406 ( 24 )	1,341 ( 22 )	919 ( 20 )	68.5 ( 90.9 )	
揚貨装置運転士	2 ( 0 )	66 ( 0 )	61 ( 0 )	43 ( 0 )	70.5 ( 0.0 )	2 ( 0 )	108 ( 0 )	104 ( 0 )	78 ( 0 )	75.0 ( 0.0 )	
発破技士	2 ( 0 )	69 ( 0 )	66 ( 0 )	38 ( 0 )	57.6 ( 0.0 )	2 ( 1 )	89 ( 15 )	82 ( 13 )	61 ( 6 )	74.4 ( 46.2 )	
ガス溶接作業主任者	2 ( 0 )	92 ( 0 )	90 ( 0 )	63 ( 0 )	70.0 ( 0.0 )	3 ( 2 )	279 ( 80 )	271 ( 76 )	207 ( 67 )	76.4 ( 88.2 )	
林業架線作業主任者	1 ( 0 )	6 ( 0 )	5 ( 0 )	1 ( 0 )	20.0 ( 0.0 )	2 ( 1 )	33 ( 9 )	28 ( 8 )	20 ( 3 )	71.4 ( 37.5 )	
第一種衛生管理者	40 ( 8 )	4,544 ( 1,704 )	4,254 ( 1,583 )	1,739 ( 592 )	40.9 ( 37.4 )	146 ( 7 )	26,237 ( 4,553 )	24,275 ( 4,301 )	11,493 ( 1,767 )	47.3 ( 41.1 )	
第二種衛生管理者	39 ( 7 )	2,493 ( 809 )	2,322 ( 763 )	968 ( 341 )	41.7 ( 44.7 )	141 ( 6 )	17,815 ( 1,667 )	16,634 ( 1,582 )	8,955 ( 746 )	53.8 ( 47.2 )	
高圧室内作業主任者	1 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0.0 ( 0.0 )	1 ( 0 )	19 ( 0 )	19 ( 0 )	16 ( 0 )	84.2 ( 0.0 )	
エックス線作業主任者	4 ( 1 )	290 ( 40 )	281 ( 36 )	134 ( 21 )	47.7 ( 58.3 )	11 ( 2 )	2,662 ( 171 )	2,507 ( 165 )	1,156 ( 89 )	46.1 ( 53.9 )	
ガンマ線透過写真撮影 作業主任者	1 ( 0 )	36 ( 0 )	33 ( 0 )	21 ( 0 )	63.6 ( 0.0 )	1 ( 0 )	90 ( 0 )	84 ( 0 )	61 ( 0 )	72.6 ( 0.0 )	
潜水士	9 ( 5 )	458 ( 132 )	442 ( 128 )	306 ( 89 )	69.2 ( 69.5 )	11 ( 2 )	2,226 ( 99 )	2,071 ( 94 )	1,557 ( 78 )	75.2 ( 83.0 )	
合 計	188 ( 57 )	11,704 ( 3,873 )	11,027 ( 3,645 )	5,150 ( 1,595 )	46.7 ( 43.8 )	455 ( 55 )	66,299 ( 8,554 )	61,746 ( 8,079 )	32,795 ( 3,646 )	53.1 ( 45.1 )	
前年 対比	前年度合計	181 ( 48 )	12,391 ( 3,743 )	11,770 ( 3,523 )	5,634 ( 1,638 )	47.9 ( 46.5 )	283 ( 77 )	66,965 ( 17,763 )	62,029 ( 16,429 )	33,117 ( 8,250 )	53.4 ( 50.2 )
	6年度 5年度 (%)	103.9 ( 118.8 )	94.5 ( 103.5 )	93.7 ( 103.5 )	91.4 ( 97.4 )	—	160.8 ( 71.4 )	99.0 ( 48.2 )	99.5 ( 49.2 )	99.0 ( 44.2 )	—

注 ( ) は、出張試験によるもので内数である。

(令和6年4月～令和7年3月)

試験の種類	中部安全衛生技術センター					近畿安全衛生技術センター					
	回数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	回数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	
特級ボイラー技士	回 1	人 64	人 60	人 13	% 21.7	回 1	人 54	人 50	人 19	% 38.0	
一級ボイラー技士	10 ( 6 )	758 ( 248 )	718 ( 236 )	296 ( 76 )	41.2 ( 32.2 )	8 ( 5 )	601 ( 213 )	555 ( 188 )	249 ( 84 )	44.9 ( 44.7 )	
二級ボイラー技士	25 ( 13 )	3,077 ( 1,087 )	2,868 ( 1,025 )	1,574 ( 569 )	54.9 ( 55.5 )	17 ( 5 )	3,221 ( 726 )	2,980 ( 677 )	1,658 ( 357 )	55.6 ( 52.7 )	
特別ボイラー溶接士	2 ( 0 )	22 ( 0 )	22 ( 0 )	11 ( 0 )	50.0 ( 0.0 )	2 ( 0 )	38 ( 0 )	38 ( 0 )	27 ( 0 )	71.1 ( 0.0 )	
普通ボイラー溶接士	4 ( 2 )	86 ( 21 )	82 ( 19 )	43 ( 6 )	52.4 ( 31.6 )	3 ( 0 )	184 ( 0 )	175 ( 0 )	82 ( 0 )	46.9 ( 0.0 )	
ボイラー整備士	8 ( 5 )	383 ( 150 )	361 ( 140 )	220 ( 80 )	60.9 ( 57.1 )	5 ( 2 )	380 ( 58 )	365 ( 54 )	251 ( 36 )	68.8 ( 66.7 )	
クレーン・デリック運 転士(限定なし)	15 ( 0 )	147 ( 0 )	138 ( 0 )	101 ( 0 )	73.2 ( 0.0 )	15 ( 0 )	245 ( 0 )	227 ( 0 )	149 ( 0 )	65.6 ( 0.0 )	
クレーン・デリック運 転士〔クレ限定〕	24 ( 6 )	3,178 ( 308 )	3,072 ( 290 )	1,837 ( 151 )	59.8 ( 52.1 )	21 ( 4 )	3,591 ( 126 )	3,478 ( 122 )	2,059 ( 56 )	59.2 ( 45.9 )	
クレーン・デリック運 転士〔床上限定〕	2 ( 0 )	22 ( 0 )	22 ( 0 )	5 ( 0 )	22.7 ( 0.0 )	3 ( 0 )	31 ( 0 )	30 ( 0 )	18 ( 0 )	60.0 ( 0.0 )	
移動式クレーン運転士	10 ( 2 )	694 ( 34 )	670 ( 32 )	425 ( 18 )	63.4 ( 56.3 )	13 ( 2 )	798 ( 18 )	748 ( 15 )	453 ( 11 )	60.6 ( 73.3 )	
揚貨装置運転士	2 ( 1 )	115 ( 32 )	113 ( 30 )	80 ( 20 )	70.8 ( 66.7 )	2 ( 0 )	81 ( 0 )	78 ( 0 )	67 ( 0 )	85.9 ( 0.0 )	
発破技士	2 ( 0 )	102 ( 0 )	99 ( 0 )	58 ( 0 )	58.6 ( 0.0 )	1 ( 0 )	36 ( 0 )	33 ( 0 )	24 ( 0 )	72.7 ( 0.0 )	
ガス溶接作業主任者	3 ( 1 )	190 ( 19 )	187 ( 19 )	145 ( 14 )	77.5 ( 73.7 )	2 ( 0 )	175 ( 0 )	172 ( 0 )	128 ( 0 )	74.4 ( 0.0 )	
林業架線作業主任者	3 ( 2 )	28 ( 15 )	28 ( 15 )	21 ( 9 )	75.0 ( 60.0 )	1 ( 0 )	55 ( 0 )	54 ( 0 )	36 ( 0 )	66.7 ( 0.0 )	
第一種衛生管理者	49 ( 6 )	11,505 ( 3,353 )	10,873 ( 3,172 )	5,052 ( 1,350 )	46.5 ( 42.6 )	55 ( 8 )	11,108 ( 2,958 )	10,331 ( 2,800 )	5,027 ( 1,372 )	48.7 ( 49.0 )	
第二種衛生管理者	49 ( 6 )	5,233 ( 1,252 )	4,905 ( 1,192 )	2,205 ( 587 )	45.0 ( 49.2 )	54 ( 6 )	6,958 ( 1,523 )	6,514 ( 1,444 )	3,399 ( 855 )	52.2 ( 59.2 )	
高圧室内作業主任者	1 ( 0 )	6 ( 0 )	5 ( 0 )	3 ( 0 )	60.0 ( 0.0 )	1 ( 0 )	10 ( 0 )	8 ( 0 )	7 ( 0 )	87.5 ( 0.0 )	
エックス線作業主任者	8 ( 4 )	967 ( 163 )	926 ( 153 )	425 ( 71 )	45.9 ( 46.4 )	6 ( 0 )	1,246 ( 0 )	1,201 ( 0 )	543 ( 0 )	45.2 ( 0.0 )	
ガンマ線透過写真撮影 作業主任者	1 ( 0 )	46 ( 0 )	44 ( 0 )	31 ( 0 )	70.5 ( 0.0 )	1 ( 0 )	70 ( 0 )	66 ( 0 )	58 ( 0 )	87.9 ( 0.0 )	
潜水士	10 ( 6 )	969 ( 306 )	921 ( 292 )	695 ( 200 )	75.5 ( 68.5 )	7 ( 1 )	1,262 ( 23 )	1,197 ( 22 )	860 ( 19 )	71.8 ( 86.4 )	
合 計	229 ( 60 )	27,592 ( 6,988 )	26,114 ( 6,615 )	13,240 ( 3,151 )	50.7 ( 47.6 )	218 ( 33 )	30,144 ( 5,645 )	28,300 ( 5,322 )	15,114 ( 2,790 )	53.4 ( 52.4 )	
前年 対比	前年度合計	225 ( 59 )	27,606 ( 6,603 )	26,235 ( 6,274 )	13,672 ( 3,135 )	52.1 ( 50.0 )	207 ( 30 )	29,216 ( 5,420 )	27,638 ( 5,127 )	14,654 ( 2,577 )	53.0 ( 50.3 )
	6年度 (%)	101.8 ( 101.7 )	99.9 ( 105.8 )	99.5 ( 105.4 )	96.8 ( 100.5 )	—	105.3 ( 110.0 )	103.2 ( 104.2 )	102.4 ( 103.8 )	103.1 ( 108.3 )	—

注 ( ) は、出張試験によるもので内数である。

(令和6年4月～令和7年3月)

試験の種類	中国四国安全衛生技術センター					九州安全衛生技術センター					
	回数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	回数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	
特級ボイラー技士	回 1	人 80	人 73	人 27	% 37.0	回 1	人 44	人 43	人 20	% 46.5	
一級ボイラー技士	9 ( 4 )	643 ( 217 )	603 ( 201 )	307 ( 93 )	50.9 ( 46.3 )	12 ( 8 )	496 ( 221 )	462 ( 204 )	198 ( 72 )	42.9 ( 35.3 )	
二級ボイラー技士	32 ( 20 )	2,589 ( 1,401 )	2,475 ( 1,340 )	1,259 ( 693 )	50.9 ( 51.7 )	28 ( 16 )	2,652 ( 1,286 )	2,495 ( 1,222 )	1,233 ( 576 )	49.4 ( 47.1 )	
特別ボイラー溶接士	2 ( 0 )	28 ( 0 )	28 ( 0 )	15 ( 0 )	53.6 ( 0.0 )	2 ( 0 )	29 ( 0 )	26 ( 0 )	18 ( 0 )	69.2 ( 0.0 )	
普通ボイラー溶接士	3 ( 1 )	136 ( 32 )	134 ( 32 )	65 ( 16 )	48.5 ( 50.0 )	2 ( 0 )	156 ( 0 )	153 ( 0 )	67 ( 0 )	43.8 ( 0.0 )	
ボイラー整備士	6 ( 3 )	644 ( 285 )	609 ( 263 )	365 ( 147 )	59.9 ( 55.9 )	7 ( 5 )	355 ( 114 )	346 ( 109 )	223 ( 67 )	64.5 ( 61.5 )	
クレーン・デリック運 転士(限定なし)	15 ( 0 )	79 ( 0 )	78 ( 0 )	51 ( 0 )	65.4 ( 0.0 )	13 ( 0 )	167 ( 0 )	161 ( 0 )	114 ( 0 )	70.8 ( 0.0 )	
クレーン・デリック運 転士〔クレ限定〕	27 ( 7 )	2,983 ( 348 )	2,894 ( 330 )	1,704 ( 168 )	58.9 ( 50.9 )	22 ( 9 )	2,360 ( 317 )	2,267 ( 306 )	1,157 ( 153 )	51.0 ( 50.0 )	
クレーン・デリック運 転士〔床上限定〕	2 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	0 ( 0 )	0.0 ( 0.0 )	2 ( 0 )	22 ( 0 )	22 ( 0 )	12 ( 0 )	54.5 ( 0.0 )	
移動式クレーン運転士	9 ( 3 )	823 ( 104 )	799 ( 102 )	460 ( 73 )	57.6 ( 71.6 )	14 ( 8 )	922 ( 185 )	872 ( 171 )	459 ( 81 )	52.6 ( 47.4 )	
揚貨装置運転士	2 ( 0 )	98 ( 0 )	97 ( 0 )	62 ( 0 )	63.9 ( 0.0 )	3 ( 2 )	96 ( 24 )	96 ( 24 )	69 ( 12 )	71.9 ( 50.0 )	
発破技士	1 ( 0 )	30 ( 0 )	26 ( 0 )	17 ( 0 )	65.4 ( 0.0 )	3 ( 1 )	58 ( 7 )	57 ( 7 )	33 ( 3 )	57.9 ( 42.9 )	
ガス溶接作業主任者	2 ( 0 )	188 ( 0 )	186 ( 0 )	122 ( 0 )	65.6 ( 0.0 )	3 ( 1 )	98 ( 8 )	96 ( 8 )	66 ( 7 )	68.8 ( 87.5 )	
林業架線作業主任者	2 ( 1 )	21 ( 6 )	19 ( 4 )	12 ( 4 )	63.2 ( 100.0 )	4 ( 2 )	25 ( 15 )	22 ( 12 )	11 ( 2 )	50.0 ( 16.7 )	
第一種衛生管理者	31 ( 11 )	7,054 ( 3,838 )	6,643 ( 3,645 )	3,135 ( 1,767 )	47.2 ( 48.5 )	35 ( 11 )	7,139 ( 2,957 )	6,682 ( 2,754 )	2,799 ( 1,063 )	41.9 ( 38.6 )	
第二種衛生管理者	29 ( 9 )	3,082 ( 1,439 )	2,898 ( 1,364 )	1,381 ( 711 )	47.7 ( 52.1 )	35 ( 11 )	4,849 ( 1,900 )	4,568 ( 1,770 )	2,011 ( 738 )	44.0 ( 41.7 )	
高圧室内作業主任者	1 ( 0 )	2 ( 0 )	2 ( 0 )	1 ( 0 )	50.0 ( 0.0 )	1 ( 0 )	6 ( 0 )	6 ( 0 )	5 ( 0 )	83.3 ( 0.0 )	
エックス線作業主任者	6 ( 1 )	655 ( 128 )	627 ( 122 )	275 ( 56 )	43.9 ( 45.9 )	7 ( 3 )	552 ( 96 )	530 ( 89 )	218 ( 34 )	41.1 ( 38.2 )	
ガンマ線透過写真撮影 作業主任者	1 ( 0 )	91 ( 0 )	87 ( 0 )	57 ( 0 )	65.5 ( 0.0 )	1 ( 0 )	29 ( 0 )	28 ( 0 )	16 ( 0 )	57.1 ( 0.0 )	
潜水士	10 ( 6 )	586 ( 231 )	570 ( 224 )	411 ( 147 )	72.1 ( 65.6 )	14 ( 9 )	1,384 ( 598 )	1,312 ( 562 )	903 ( 379 )	68.8 ( 67.4 )	
合 計	191 ( 66 )	19,813 ( 8,029 )	18,849 ( 7,627 )	9,726 ( 3,875 )	51.6 ( 50.8 )	209 ( 86 )	21,439 ( 7,728 )	20,244 ( 7,238 )	9,632 ( 3,187 )	47.6 ( 44.0 )	
前年 対比	前年度合計	191 ( 65 )	20,315 ( 8,249 )	19,270 ( 7,813 )	10,088 ( 4,000 )	52.4 ( 51.2 )	208 ( 85 )	21,475 ( 7,993 )	20,389 ( 7,496 )	9,662 ( 3,265 )	47.4 ( 43.6 )
	6年度 (%)	100.0	97.5	97.8	96.4	—	100.5	99.8	99.3	99.7	—
	5年度	( 101.5 )	( 97.3 )	( 97.6 )	( 96.9 )	( 101.2 )	( 96.7 )	( 96.6 )	( 97.6 )	( 97.6 )	( 97.6 )

注 ( ) は、出張試験によるもので内数である。

2 実技試験

(令和6年4月～令和7年3月)

試験の種類	合 計					北海道安全衛生技術センター					東北安全衛生技術センター					関東安全衛生技術センター					
	回 数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	回 数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	回 数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	回 数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	
特別ボイラー溶接士	回 17	人 139	人 138	人 120	% 87.0	回 2	人 7	人 7	人 7	% 100.0	回 3	人 3	人 3	人 3	% 100.0	回 2	人 19	人 19	人 16	% 84.2	
普通ボイラー溶接士	40	593	570	383	67.2	2	11	10	6	60.0	5	64	62	29	46.8	5	118	110	79	71.8	
クレーン・デリック 運転士（限定なし）	48	96	81	21	25.9	2	2	1	0	0.0	5	5	5	0	0.0	10	15	11	0	0.0	
クレーン・デリック 運転士〔クレ限定〕	128	2,052	1,804	890	49.3	10	143	133	68	51.1	7	135	127	29	22.8	12	264	206	80	38.8	
クレーン・デリック 運転士〔床上限定〕	12	58	57	38	66.7	1	2	2	0	0.0	0	0	0	0	—	2	3	3	2	66.7	
移動式クレーン運転士	44	408	385	249	64.7	2	5	3	0	0.0	6	38	34	16	47.1	7	70	66	48	72.7	
揚貨装置運転士	8	309	305	284	93.1	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	2	139	138	130	94.2	
合 計	297	3,655	3,340	1,985	59.4	19	170	156	81	51.9	26	245	231	77	33.3	40	628	553	355	64.2	
前年 対比	前年度合計	336	4,150	3,767	2,115	56.1	30	230	211	93	44.1	30	259	222	65	29.3	41	758	679	433	63.8
	6年度 5年度 (%)	88.4	88.1	88.7	93.9	—	63.3	73.9	73.9	87.1	—	86.7	94.6	104.1	118.5	—	97.6	82.8	81.4	82.0	—

(令和6年4月～令和7年3月)

試験の種類	中部安全衛生技術センター					近畿安全衛生技術センター					中国四国安全衛生技術センター					九州安全衛生技術センター					
	回数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	回数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	回数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	回数	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	
特別ボイラー溶接士	2	13	13	11	84.6	3	39	38	33	86.8	2	27	27	22	81.5	3	31	31	28	90.3	
普通ボイラー溶接士	6	76	73	38	52.1	10	124	123	96	78.0	5	72	69	60	87.0	7	128	123	75	61.0	
クレーン・デリック 運転士〔限定なし〕	14	29	24	12	50.0	13	41	37	9	24.3	2	2	1	0	0.0	2	2	2	0	0.0	
クレーン・デリック 運転士〔クレ限定〕	29	603	539	311	57.7	33	438	397	186	46.9	21	286	258	157	60.9	16	183	144	59	41.0	
クレーン・デリック 運転士〔床上限定〕	2	11	10	4	40.0	3	21	21	18	85.7	2	5	5	3	60.0	2	16	16	11	68.8	
移動式クレーン運転士	8	88	88	70	79.5	7	80	78	51	65.4	6	41	37	29	78.4	8	86	79	35	44.3	
揚貨装置運転士	2	72	71	68	95.8	2	26	25	23	92.0	2	72	71	63	88.7	0	0	0	0	—	
合 計	63	892	818	514	62.8	71	769	719	416	57.9	40	505	468	334	71.4	38	446	395	208	52.7	
前年 対比	前年度合計	61	892	817	458	56.1	73	877	816	450	55.1	55	688	626	409	65.3	46	446	396	207	52.3
	6年度 5年度 (%)	103.3	100.0	100.1	112.2	—	97.3	87.7	88.1	92.4	—	72.7	73.4	74.8	81.7	—	82.6	100.0	99.7	100.5	—

## 第2 作業環境測定士試験実施状況

### 1 第93回（令和6年度第1回）の試験

#### (1) 試験結果

区分	受験申請者数（人）	受験者数（人）	合格者数（人）	合格率（％）
第一種	1,047	1,001	585	58.4
第二種	807	774	95	12.3
			102	—
			105	—
計	1,854	1,778	687	38.6

(注1) 第二種試験の合格者数欄の中段は、第一種試験を申請、受験した者で第二種試験にのみ合格した者7人を含む合格者数である。

(注2) 第二種試験の合格者数欄の下段は、第二種試験科目のうち一部科目について合格点を得て、科目免除を受けた後に当該科目以外の全ての科目が免除となる他の資格を取得し今回の第二種試験を受験申請したため、第二種試験合格として取り扱った者3人を含む合格者数である。

(2) 試験の公告 令和6年4月12日（金）

(3) 実施日 令和6年8月21日（水）、22日（木）

(4) 試験地及び試験場

北海道 恵庭市	北海道安全衛生技術センター	宮城県 岩沼市	東北安全衛生技術センター
千葉県 市原市	関東安全衛生技術センター	東京都	ニューピアホール
愛知県 東海市	中部安全衛生技術センター	兵庫県 加古川市	近畿安全衛生技術センター
広島県 福山市	中国四国安全衛生技術センター	福岡県 久留米市	九州安全衛生技術センター

(5) 合格発表 令和6年10月1日（火）

2 第94回（令和6年度第2回）の試験

(1) 試験結果

区 分	受験申請者数 (人)	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)
第二種	933	870	165	19.0
			176	—

(注) 合格者数欄の下段は、第二種試験科目のうち一部科目について合格点を得て、科目免除を受けた後に当該科目以外の全ての科目が免除となる他の資格を取得し今回の第二種試験を受験申請したため、第二種試験合格として取り扱った者11人を含む合格者数である。

(2) 試験の公告 令和6年10月7日 (月)

(3) 実施日 令和7年2月13日 (木)

(4) 試験地及び試験場

北海道 恵庭市	北海道安全衛生技術センター	宮城県 岩沼市	東北安全衛生技術センター
千葉県 市原市	関東安全衛生技術センター	東京都	関東安全衛生技術センター 東京試験場
兵庫県 加古川市	近畿安全衛生技術センター	愛知県 東海市	中部安全衛生技術センター
福岡県 久留米市	九州安全衛生技術センター	広島県 福山市	中国四国安全衛生技術センター

(5) 合格発表 令和7年3月17日 (月)

### 第3 労働安全・労働衛生コンサルタント試験実施状況

#### 1 第52回（令和6年度）の試験

##### （1）試験結果

##### ア 筆記試験

##### （労働安全）

区 分	受験申請者数（人）	受験者数（人）	合格者数（人）	筆記試験合格率（％）
機 械	156	138	20	14.5
電 気	92	83	22	26.5
化 学	68	58	17	29.3
土 木	1,097	970	152	15.7
建 築	289	254	53	20.9
計	1,702	1,503	264	17.6

##### （労働衛生）

区 分	受験申請者数（人）	受験者数（人）	合格者数（人）	筆記試験合格率（％）
保 健 衛 生	610	530	179	33.8
労働衛生工学	376	328	53	16.2
計	986	858	232	27.0

##### イ 口述試験

##### （労働安全）

区 分	筆記試験 合格者（人）	口述試験 申請者（人）	受験者（人）	合格者数（人）	口述試験 合格率（％）
機 械	20	0	20	15	75.0
電 気	22	0	22	20	90.9
化 学	17	0	17	17	100.0
土 木	152	1	152	125	82.2
建 築	53	0	52	44	84.6
計	264	1	263	221	84.0

##### （労働衛生）

区 分	筆記試験 合格者（人）	口述試験 申請者（人）	受験者（人）	合格者数（人）	口述試験 合格率（％）
保 健 衛 生	179	401	509	243	47.7
労働衛生工学	53	4	57	41	71.9
計	232	405	566	284	50.2

ウ 最終合格率

(労働安全)

区 分	最終合格率 (%)
機 械	10.9
電 気	24.1
化 学	29.3
土 木	12.9
建 築	17.3
計	14.7

(労働衛生)

区 分	最終合格率 (%)
保 健 衛 生	27.8
労働衛生工学	12.3
計	23.5

(2) 試験の公表 令和6年5月7日(火)

(3) 試験実施日、試験地等

ア 筆記試験

(ア) 試験実施日 令和6年10月21日(火)

(イ) 試験地及び試験場

北海道 恵庭市	北海道安全衛生技術センター	宮城県 岩沼市	東北安全衛生技術センター
東京都 渋谷区	ベルサール渋谷ファースト	東京都 港区	関東安全衛生技術センター 東京試験場
千葉県 市原市	関東安全衛生技術センター	愛知県 東海市	中部安全衛生技術センター
兵庫県	神戸サンボーホール	広島県 福山市	中国四国安全衛生技術センター
福岡県 久留米市	九州安全衛生技術センター		

イ 口述試験

(ア) 試験実施日

令和7年1月15日(水)～1月16日(木) (大阪府)

令和7年1月28日(火)～1月30日(木) (東京都)

(イ) 試験地及び試験場

大阪府	エル・おおさか
東京都	東京国際フォーラム

(4) 合格発表

ア 筆記試験合格者発表 令和6年12月10日(火)

イ 口述試験合格者発表 令和7年2月28日(金)

## 第4 登録状況

### 1 作業環境測定士の登録状況（件）

新規登録（件）		書換（件）		小計 （件）	個人サンプ リングの追加 （件）	再交付 （件）	合計 （件）
第一種	第二種	第一種	第二種				
214	393	517	5	1,129	290	25	1,444

（注）書換、個人サンプリングの追加及び再交付が同時に行われた場合、それぞれの件数に計上している。

### 2 労働安全・労働衛生コンサルタントの登録状況（件）

新規登録（件）							小計 （件）	書換 （件）	再交付 （件）	合計 （件）
機械	電気	化学	土木	建築	保健衛生	労働衛 生工学				
22	19	16	114	41	235	43	490	91	11	592

（注）書換と再交付が同時に行われた場合、それぞれの件数に計上している。

## 第5 普及啓発事業

- 1 免許試験日程表（ポスター）を作成し、関係行政機関、関係団体に掲示を依頼した。
- 2 関係団体機関誌等に試験日程等を掲載し、受験希望者への周知を図った。
- 3 各センター所在地等の関係団体機関誌等への広報依頼を行った。
- 4 当協会の公式ホームページを全面改修し、受験者が必要とする情報を容易に取得できる環境の整備を行った。

## 第6 各種会議等

### 1 理事会

#### （1）第23回定時理事会（令和6年5月20日、於：協会本部）

ア 次の案件を附議し、すべての案件について全員一致をもって承認された。

（ア）令和5年度事業報告の承認を求める件

（イ）令和5年度決算の承認を求める件

（ウ）内閣府への提出書類の承認を求める件

（エ）定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等に関する件

イ 全案件の承認後、次の報告が行われた。

（ア）監査報告

（イ）「理事長の職務執行状況」について

- (ウ)「常務理事の職務執行状況」について
- (2) 第24回定時理事会（令和7年3月4、於：協会本部）
  - ア 次の案件を附議し、すべての案件について全員一致をもって承認された。
    - (ア) 令和7年度事業計画書及び令和7年度収支予算書等の承認の件
    - (イ) 臨時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等に関する件
  - イ 全案件の承認後、次の報告が行われた。
    - (ア) 非常勤役員の任期満了に伴う取り扱いについて
    - (イ)「理事長の職務執行状況」について
    - (ウ)「常務理事の職務執行状況」について

## 2 評議員会

- (1) 第12回定時評議員会（令和6年6月12日、於：協会本部）
  - ア 次の案件を付議し、全員一致をもって承認された。
    - (ア) 令和5年度決算（貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録）の承認を求める件
  - イ 案件終了後、次の報告がなされた。
    - (ア) 令和5年度事業報告について
    - (イ) 内閣府への提出書類について
    - (ウ) 監査報告
    - (エ) 役員の選任について
    - (オ) 第23回理事会について

## 3 試験委員会等

- (1) 特級ボイラー技士免許試験試験問題検討委員会
  - 令和6年6月12日 第1回（於：ベルサール神保町）
  - 6月26日 第2回（於：日本教育会館）
  - 7月10日 第3回（於：協会本部）
  - 11月6日 第4回（ ” ）
  - 11月7日 第5回（ ” ）
  - 11月20日 第6回（ ” ）
- (2) 作業環境測定士試験委員会
  - ア 令和6年度第1回試験（第93回試験）
    - (ア) 第1回科目別試験委員会（令和6年4月3日～4月24日、於：協会本部）
      - 労働衛生関係法令以外の8科目について開催し、出題分担に基づき作成した試験問題原案について協議・検討し、試験問題案を作成した。
    - (イ) 幹事試験委員会（試験問題作成）（令和6年5月13日～5月30日、於：協会本部）
      - 全9科目について開催し、各科目の試験問題案の検討・確認を行うとともに、科目間の調整を図った。
    - (ウ) 第2回科目別試験委員会（令和6年6月5日～7月12日、於：協会本部）
      - 分析概論及び選択科目について開催し、試験問題案の再検討・校正を行い、試験問題の最終決定を行った。

- (エ) 幹事試験委員会（令和6年9月17日、於：協会本部）  
第1回試験の採点結果に基づき、9科目の試験問題等についての検討・確認を行うとともに、合否判定を行った。
- イ 令和6年度第2回試験（第94回試験）
- (ア) 第1回科目別試験委員会（令和6年10月23日、29日、於：協会本部）  
労働衛生一般、デザイン・サンプリング及び分析概論の各科目について開催し、出題分担に基づき作成した試験問題原案について協議・検討し、試験問題案を作成した。
- (イ) 幹事試験委員会（試験問題作成）（令和6年10月30日、31日、11月28日、於：協会本部）  
4科目について開催し、各科目の試験問題案の検討・確認を行うとともに、科目間の調整を図った。
- (ウ) 第2回科目別試験委員会（令和6年11月21日、12月3日、於：協会本部）  
デザイン・サンプリング及び分析概論の各科目について開催し、試験問題案の再検討・校正を行い、試験問題の最終決定を行った。
- (エ) 幹事試験委員会（令和7年3月3日、於：協会本部）  
第2回試験の採点結果に基づき、4科目の試験問題等について検討・確認を行うとともに、合否判定を行った。
- (3) 労働安全・労働衛生コンサルタント試験専門委員会
- ア 労働安全コンサルタント
- (ア) 労働安全コンサルタント試験 専門委員会 分科会・座長会議  
（令和6年5月14日（火）～8月27日（火）、於：協会本部等）  
産業安全一般分科会6回、産業安全関係法令分科会2回、記述試験分科会6回、座長会議8回を開催し、試験問題を作成した。
- (イ) 労働安全コンサルタント試験 専門委員会 全体会議  
（令和6年11月26日（火）、於：協会本部）  
筆記試験結果の評価・検討を行った。
- イ 労働衛生コンサルタント
- (ア) 労働衛生コンサルタント試験 専門委員会 分科会・座長会議  
（令和6年5月9日（木）～8月22日（木）、於：協会本部）  
労働衛生一般分科会3回、労働衛生関係法令分科会3回、記述試験分科会6回、座長会議3回を開催し、試験問題を作成した。
- (イ) 労働衛生コンサルタント試験 専門委員会 全体会議  
（令和6年11月25日（月）、於：協会本部）  
筆記試験結果の評価・検討を行った。
- (4) 労働安全・労働衛生コンサルタント試験口述試験員打合せ会議（安全及び衛生）  
試験実施本部での全試験員による打合せ会議ではなく、各試験室を担当する試験員による打合せ会議を実施した。
- ア 大阪試験場 令和7年1月15日（水）～1月16日（木）  
於：エル・おおさか 各試験室
- イ 東京試験場 令和7年1月28日（火）～1月30日（木）  
於：東京国際フォーラム 各試験室

#### 4 試験問題検討委員会

##### (1) 衛生管理者部会

第1回 令和6年11月27日（於：協会本部）

第2回 12月17日（ ” ）

第3回 12月24日（ ” ）

##### (2) エックス線作業主任者及びガンマ線透過写真撮影作業主任者部会

第1回 令和6年11月8日（於：協会本部）

第2回 11月18日（ ” ）

第3回 12月2日（ ” ）

##### (3) 潜水士部会

##### (3) 潜水士部会

第1回 令和7年2月6日（於：協会本部）

第2回 2月18日（ ” ）

第3回 3月10日（ ” ）

##### (4) 安全関係免許試験検討部会

第1回 令和7年1月31日（於：協会本部）

第2回 2月4日（ ” ）

第3回 2月14日（ ” ）

第4回 3月26日（ ” ）

第5回 3月28日（ ” ）

※令和6年度はボイラー関連を8回追加で実施（於：協会本部）

##### (5) 分析評価部会

第1回 令和6年8月6日（於：電気通信大学）

第2回 9月3日（ ” ）

第3回 10月31日（ ” ）

第4回 11月26日（於：協会本部（WEB併用））

##### (6) 衛生管理者免許試験外部評価部会

第1回 令和6年10月29日（於：ベルサール神保町）

第2回 12月4日（於：協会本部（WEB併用））

#### 5 部内会議

##### (1) 所長会議

第1回 令和6年9月12日～13日（於：大阪試験場）

第2回 令和7年2月20日～21日（於：協会本部）

##### (2) 総務課長会議

第1回 令和6年6月3日（Web会議）

第2回 令和6年11月28日～29日（於：関東センター）

##### (3) 試験課長会議

第1回 令和6年4月24日（Web会議）

第2回 令和6年10月10日～11日（於：九州センター）

## 6 監査・指導関係

### (1) 監事監査

令和6年5月10日 令和5年度（全期）監事監査 協会本部  
9月17日 中国四国センター監事監査  
9月18日 近畿センター監事監査  
10月17日 東北センター監事監査  
10月28日 関東センター監事監査  
11月12日 令和6年度（上期）監事監査 協会本部

### (2) 機関検査

令和6年12月6日 北海道センター  
令和7年1月24日 協会本部

### (3) 業務指導

令和6年11月15日 北海道センター  
12月6日 中部センター  
12月9日 九州センター  
12月25日 関東センター

### (4) 情報セキュリティ監査

#### ア 自主点検

令和6年9月～11月 全センター

#### イ 実地監査

令和6年11月15日 北海道センター  
12月6日 中部センター  
12月9日 九州センター  
12月25日 関東センター

## 7 研修・教育関係

### (1) 新規採用職員研修

令和6年4月10日～11日  
令和6年5月8日  
令和6年7月8日～9日  
令和6年9月3日

### (2) ハラスメント防止研修

令和6年9月（動画の視聴及びテスト形式全15問）

### (3) 情報セキュリティ教育

令和7年3月（動画の視聴）

令和6年度事業報告の附属明細書については、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和7年5月

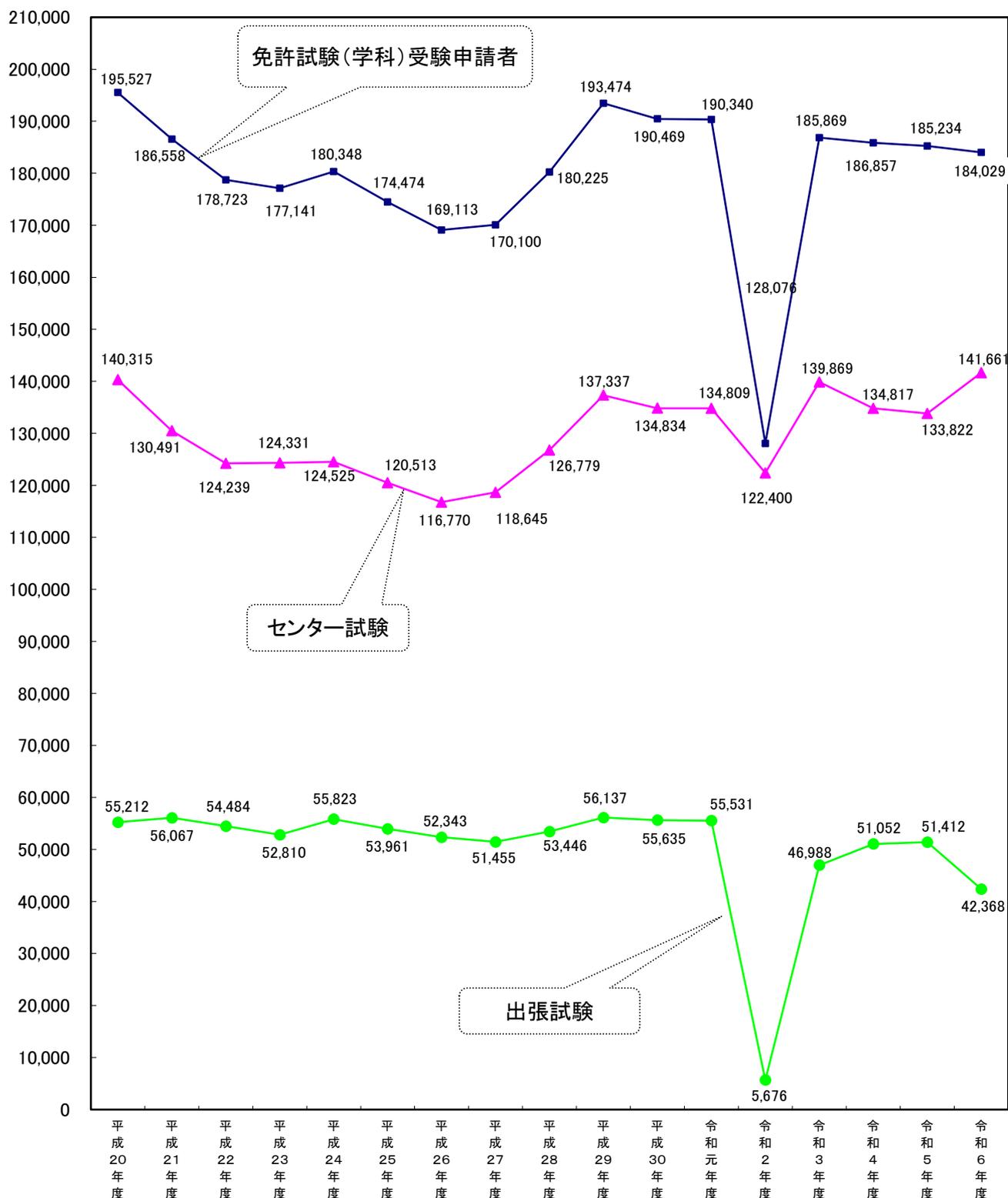
公益財団法人 安全衛生技術試験協会

## (参 考)

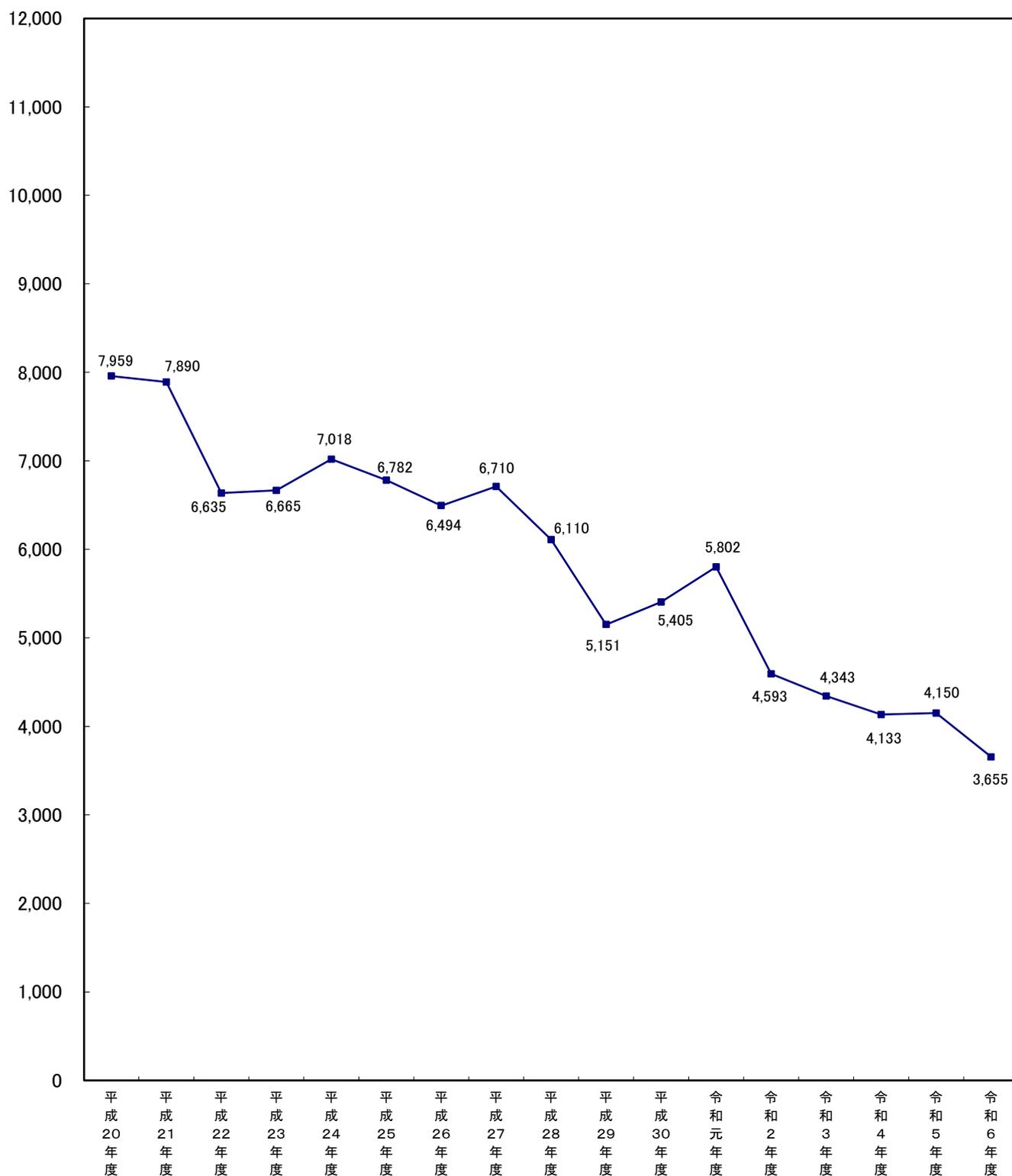
各試験の受験申請者数推移

# 1 免許試験

## (1) 免許試験（学科）受験申請者数推移

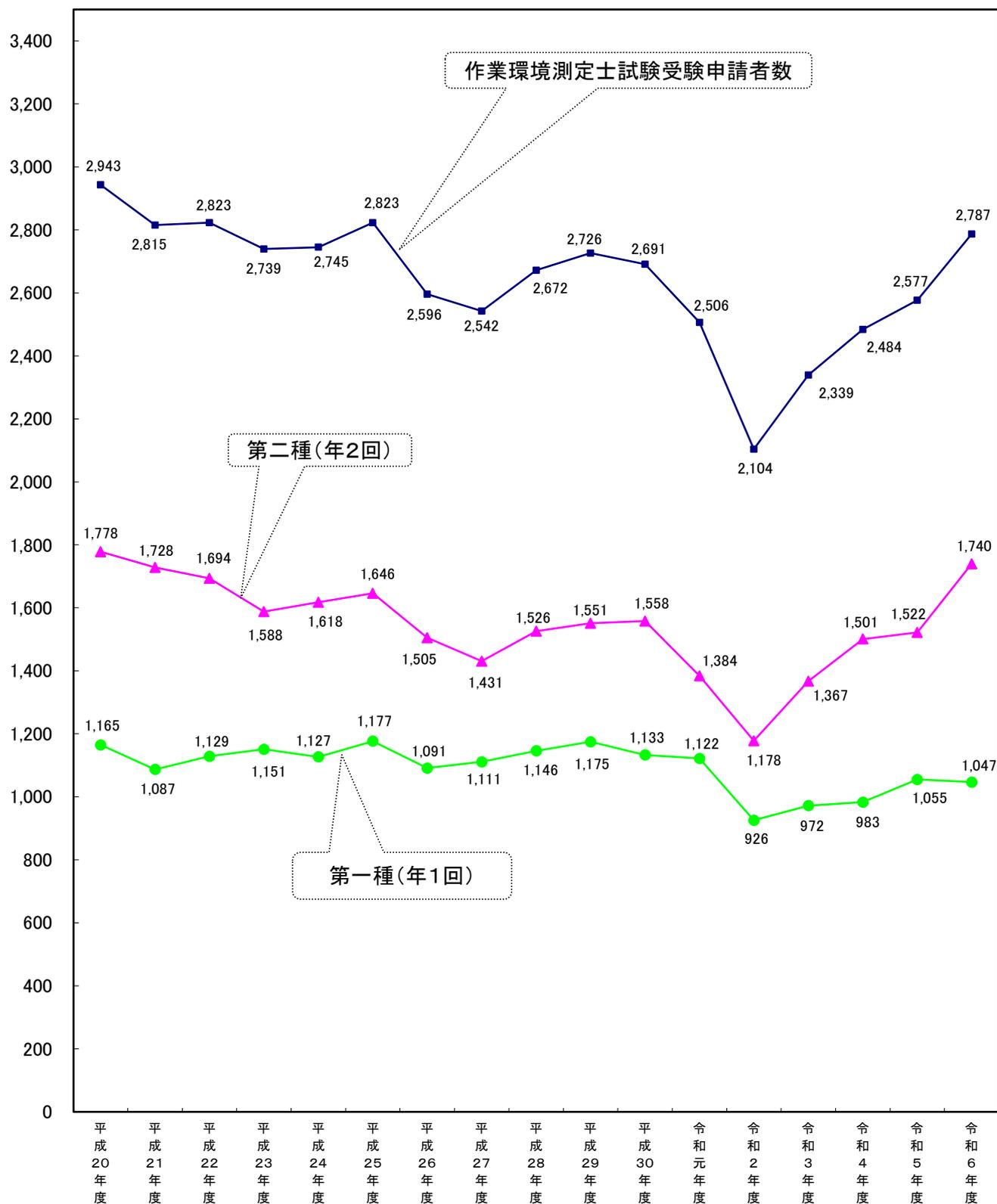


## (2) 免許試験（実技）受験申請者数推移



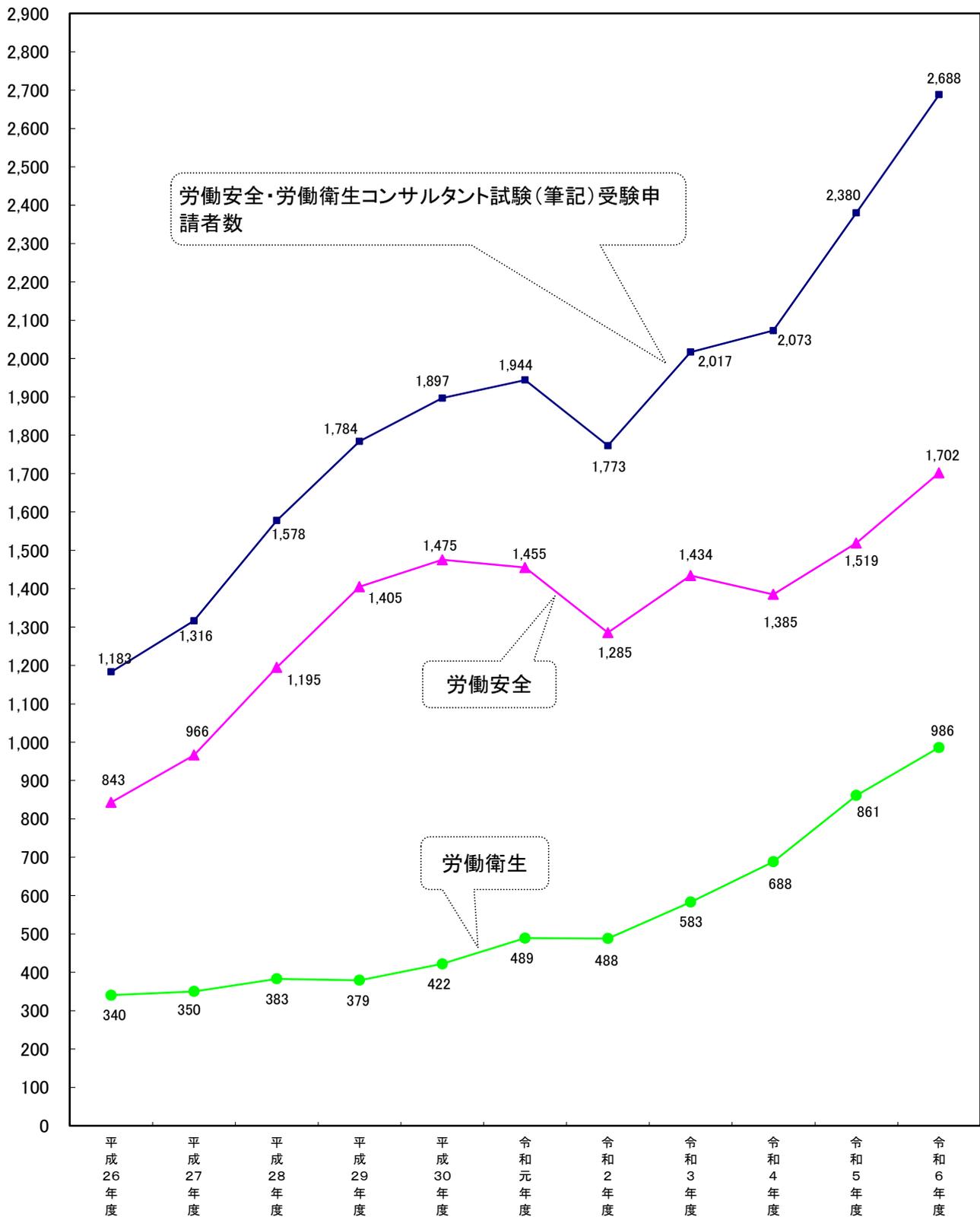
## 2 作業環境測定士試験

### 作業環境測定士試験受験申請者数推移

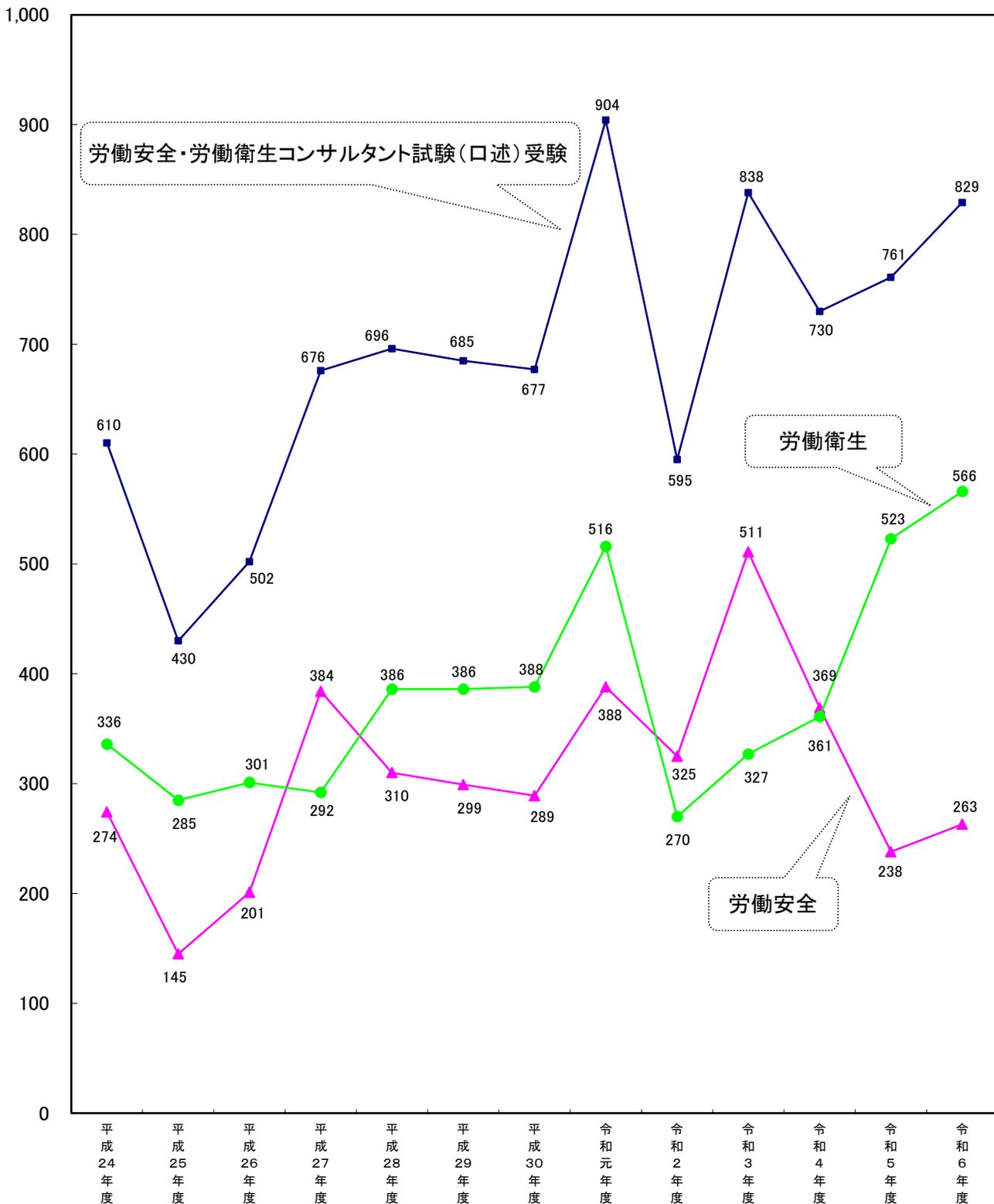


### 3 労働安全・労働衛生コンサルタント試験

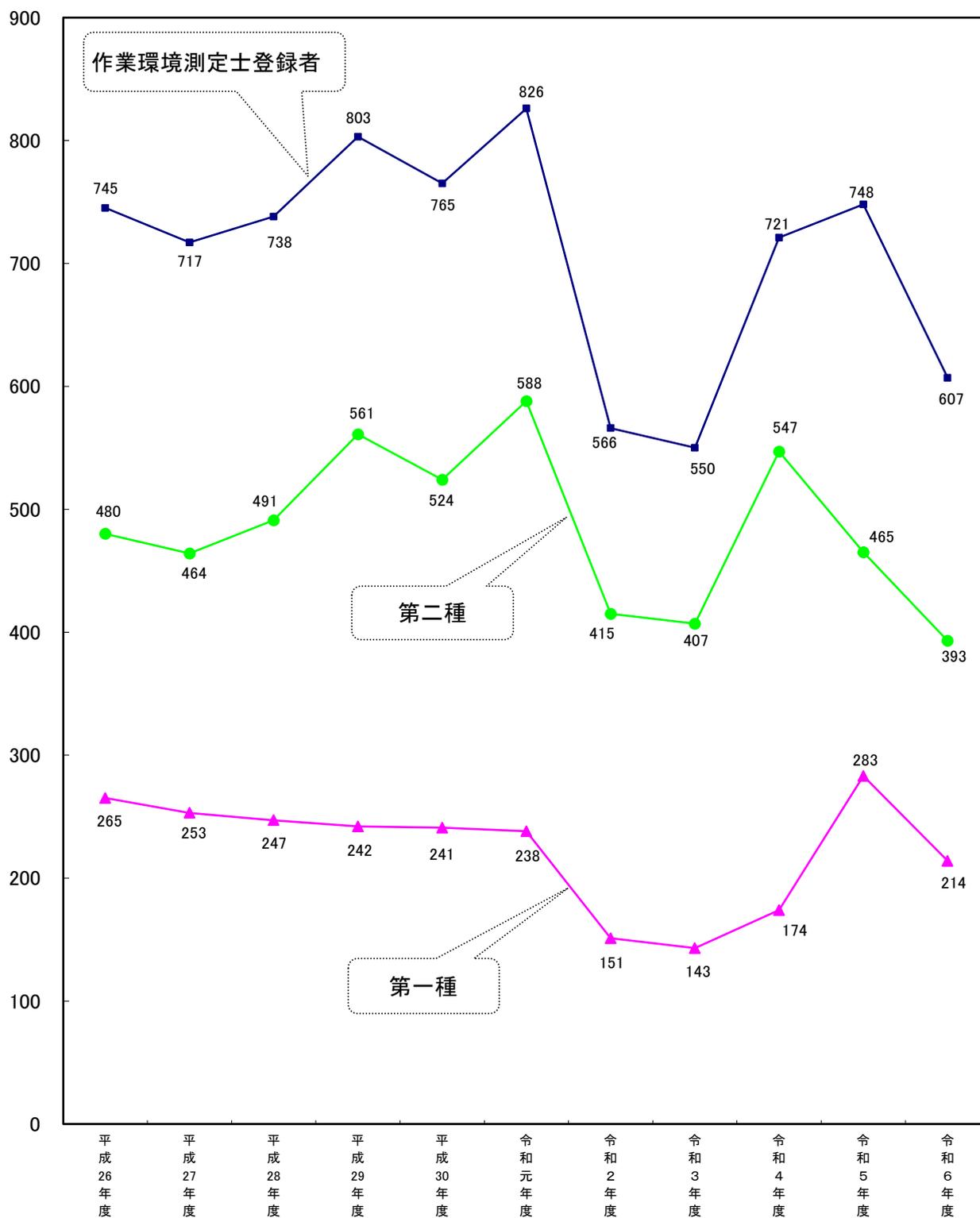
#### (1) 労働安全・労働衛生コンサルタント試験（筆記）受験申請者数推移



(2) 労働安全・労働衛生コンサルタント試験（口述）受験者数推移



## 4 作業環境測定士登録者数推移



## 5 労働安全・労働衛生コンサルタント登録者数推移

